



FUCHU CITY

議会だより

No.
93発行／府中市議会議長 令和元年8月1日発行 編集・広報広聴特別委員会
TEL(0847)43-7171・FAX(0847)45-3212 ホームページ <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>府中市議会情報誌
第93号

議会改革シンポジウム 開催!

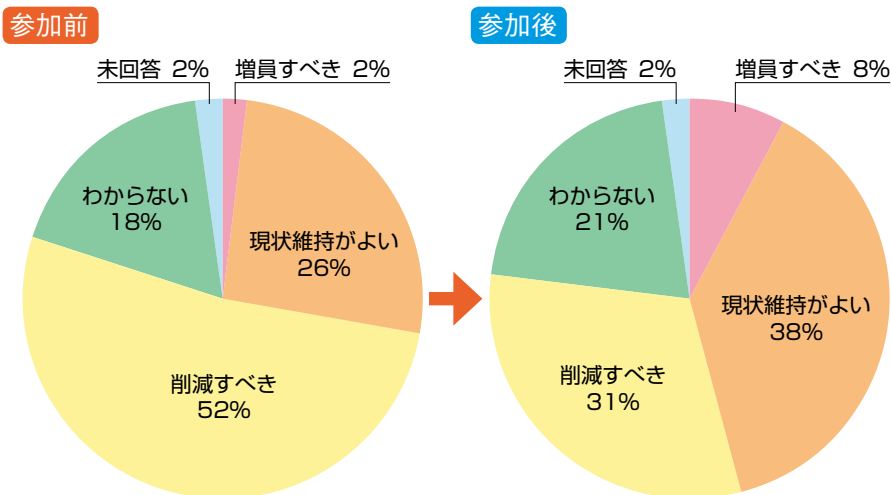
議会改革特別委員会で検討している「議員定数、報酬及び政務活動費のあり方」「議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革の推進」について、取り組みの方向性を定めるために、令和元年5月12日に府中市文化センターで「議会改革シンポジウム」を開きました。

江藤俊昭教授（山梨学院大学）の「今、地方議会に求められるもの」と題しての講演と、産業界、町内会、PTA、市民グループ、議員代表によるパネルディスカッションを行いました。市民約200名の参加があり、アンケートやご意見をいただきました。

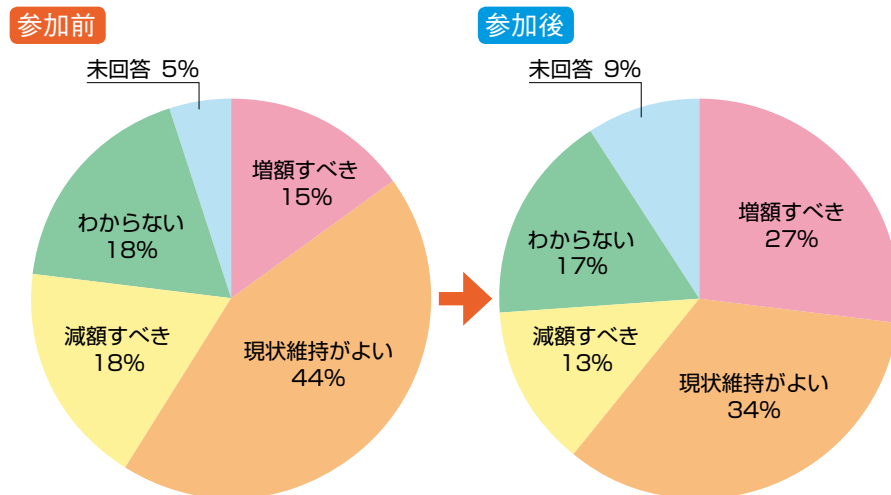


★シンポジウム会場アンケート結果（参加前と参加後の比較）

府中市の議員定数をどのようにお考えか。



府中市の議員報酬をどのようにお考えか。



★シンポジウム会場アンケート結果の詳細は、府中市ホームページに掲載しています。



6月議会

令和元年度府中市一般会計補正予算等を可決!

6月定例議会は、6月3日から6月18日まで16日間開き、議案12件、報告7件、意見書2件を審議、議決しました。

主 な 議 案

- ・教育委員会の委員の任命の同意について（藤井美砂緒さん）
- ・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について（斗升辺地の生活交通の利便性向上を図るため）
- ・（仮称）府中市環境センター施設整備工事請負契約の締結について（新たな環境センター施設の整備を行うため）
- ・府中市介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正について（低所得者の介護保険料を軽減するため）
- ・令和元年度府中市一般会計補正予算(第1号)について（歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,618万4千円を追加する）

同意

原案可決

原案可決

原案可決

原案可決

議員提出意見書案

- ・2020年度予算編成にあたって地方税財政の充実強化を求める意見書の提出について
- ・児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出について

原案可決

原案可決

一般質問

Q & A

6月6日、7日 14人の議員が
市政を問う！



創生会
福田 勉

市政運営

Q 小野市長が当初予算に掲げた重点施策を着実に実現していくための取り組みや方策、また、新たに設置した部署や国・県から派遣を受けた職員への期待について、市長の考えを伺う。

A 今年度は重点施策についてスタートアップミーティングを行い、具体的な進め方やスケジュールを確認し事業を開始している。経営視点で行政を推進していく行政経営プランの策定や、外部の発想や知見を活用するための政策アドバイザーの設置を予定している。



創生会
安友 正章

観光インバウンドと 空港アクセス

Q 2021年度の広島空港民営化で観光インバウンドが増える事が予想される。広島空港との高速バスアクセスを確保すべきではないのか。また観光インバウンドの備北観光連携はどうなっているのか。

A 広島空港は今後も訪日観光需要の拡大が予想される。アクセスについては、府中市地域公共交通網形成計画において空港から市中心部へのアクセスの可能性について調査する。地域連携では、北備後観光連携協議会での協議をさらに進めてまいりたい。



創生会
山口 康治

公用車の貸し出し

Q 公共性の高い作業に利用される場合には、府中市の公用車の貸し出しを検討しているか。

A 昨年7月の豪雨災害後、町内会等で土砂撤去をしても軽トラックや軽ダンプを保有してないため搬出作業に時間を要した等の情報も伺っている。公用車の貸し出しをするとは、一定の意義があると感じている。貸し出しにあたつて



創生会
広瀬 和彦

住民説明会による避難意識

の課題は多々あるが、すでに実施されている自治体の事例を調査しながら、導入について研究していきたい。

Q 昨年の7月豪雨災害の復旧・復興プランに関する住民説明会が他市でも開催され避難意識が高まったとの報道があった。当市でも復旧・復興に時間を要す地域に住民説明会を実施するつもりはないか。

A 被災された地域では、不安を抱いて暮らしている方もおられると思う。出水期を前に、議会が終わった後、被災した地域に改めて足を運び、工事の進捗状況の確認と地元の方のご意見をお聞きする。また防災の心構えや早めの避難のお願いをしたい。



創生会
丸山 茂美

ごみ埋立処分場の管理運営

Q ごみ埋立処分場の維持管理の徹底と施設の延命化について伺う。

A 埋立ごみの分別について市民に周知徹底し、ごみの削減に努める。また、ごみ埋立処分場に持ち込まれたごみは、重機による圧縮作業や覆土の頻度について、受託会社の応援体制により、きめ細やかな作業を実施するように調整していく。ごみの圧縮作業は、飛散防止と施設の延命化につながる重要な作業と考えている。



創生会
三藤 毅

特定空家等に対する措置

Q 特定空家等の現状と行政代執行に向けた取り組みについて伺う。

A 現在、特定空家に指定された件数は15件で、そのうち12件が調査済み。調査済みのうち、所有者不在が相続放棄の物件は4件、所有者が判明したのは8件、そのうち1件は解体を了承、3件は解体費用がないため対応不能、4件は連絡なしの状況である。所有者不在等の物件については7月の空家等対策協議会で略式代執行による解体の方針を協議する予定である。



創生会
森川 稔

「職員行動理念」の制定

Q 職員がどういう価値観をもって行動すべきかの指針を示す行動理念の策定をされてはどうか。

A 12年前に人材育成基本方針を策定し、「求められる職員像」として職員の目指すべき姿を示しているが、見直しもなく周知が不足している。今後策定の府中市行政経営プランにおいて、「人材・組織力の強化」という項目により、組織の目指すべき姿、それを実現するための価値観を打ち出し、職員行動理念として周知したいと考えている。



日本共産党
桧崎 征途

沈下橋の復旧への対応

Q 沈下橋を利用してきた市民の復旧への願いを市はどのように受け止めているのか。

A 府中市には父石町の橋と中須町と栗柄町を結ぶ橋の2つの沈下橋がある。この2つとも昨年7月の豪雨災害で被災している。それぞれの重要性は認識している。今後、住民説明会を開き協議検討してまいりたい。



日本共産党
岡田 隆行

公民館や図書館などの 施設改善

Q 府中市は生涯教育をどのように認識しているのか。老朽化している公民館や市立図書館の施設、設備は危険なものも含め不備なものが多い。どのように対応していくのか。

A すべての人が生涯を通して自らの人生を設計し、学び続け、学んだことを生かして活躍できるようにしたい。そのためにも、安全確保等の緊急案件に関しては対応について検討していきたい。また、「受付箱」的なものを公民館にも設置し、市民の皆様のご意見・ご要望の把握に努めていきたい。



公明党
かしま ひろのぶ
加島 広宣

猛省し、初心の想いを

Q 度重なる職員の事故や事件。行政職員は新規採用時に宣誓書に署名し提出されているが、10年もすれば何を誓約したか忘れてしまい、不正や不適切な言動などが起こってしまう。毎年度始めに職員全員から手書きの誓約書の提出を求めているがどうか。

A 信頼回復に全庁一丸となって取り組みたい。職員としての使命感を常に抱き、行動理念も有効であり、基本に立ち返り職務に取り組みたい。



公明党
おおもと かこ
大本 千香子

在宅の重度心身障害者支援

Q 自立支援サービスは充実してきていると思うが、在宅の重度心身障がい者の方は、中山間地域では受けられるサービスが少なく外出や入浴等、本人も介護される家族の方も大変苦労されている状況がある。地域によりサービス受給に格差が生じている。安心して在宅生活が送られるような改善を早急にされるべきではないか。

A 府中市内では、使える設備がなかったり、人材不足で支援計画にあってもサービスを受けられない状況である。関連事業者等との連携を図りながら改善を目指したい。



市民クラブ
どい もとし
土井 基司

出産応援金の廃止の方針

Q 出産応援金は、市内に分娩可能な病院等がなく、妊娠出産の負担軽減を図るための通院補助費だと答弁されてきたが、分娩が再開されないまま、今年9月廃止の方針が示されている。制度の評価・検証、分娩再開の見込み、出産妊娠期の新たな施策について伺う。

A 昨年12月に少子化対策効果のアンケートを実施したが、疑問を持つ回答が過半数だった。分娩再開は困難だが努力は続ける。産前産後ヘルパー派遣事業などを新たに検討している。



市民クラブ
みずた ゆたか
水田 豊

上下高校への支援策

Q 上下高校存続支援のため庁内にプロジェクトチームを設置してはどうか。県外や遠くから来る生徒を受け入れる

A ため下宿の募集を広報ふちゅうで呼びかけてはどうか。上下高校の存続は、市の課題として市長部局と教育委員会と一緒に取り組んでいる。今後も情報交換し、必要であれば県や地域と協議しながら支援していきたい。生徒が安心して生活し、通学できる寮や下宿の支援については市として呼びかけや協力をしていきたい。



市民クラブ
しばうち のりあき
芝内 則明

LGBTの研修・啓発

Q LGBT（性的マイノリティ）についての研修・啓発が必要だと思う。なかでも、子どもが一番初めに出会う保育士等に研修機会をつくるべきではないかと考えるが、今後の方向性を伺う。

A 幼児期は、子どもの生涯にわたる人間形成の土台づくりの大切な時期である。現在のところLGBTに特化した研修は実施していない。正しい知識・認識を持つことが重要だと考えている。誰もが自分らしく生きられ、子どもたちが自分自身の心も身体も大切にできるように、今後、保育士の研修を検討していきたい。

委員会・分科会での審議

総務文教委員会

・府中市行政改革推進委員会
条例の全部改正について
(原案可決)

Q 今回条例を全部改正し、行政経営プランという名称にするほどの思いがあると
思いますが、市長の思いを伺う。

A 今まで行財政改革に取り組む上ではコスト削減に主眼が置いてあったが、今後は地域の持つ強みをさらに活用しながら「選ばれるまち・府中市」として残っていく為に地域を経営するという観点で取り組んでいく必要があると思っている。今回経営プラン推進委員会を設置し、さらなる府中市の改革を進めていきたい。

予算特別委員会 総務文教分科会

・令和元年度府中市一般会計補正予算(第1号)について
「ドローン」基地整備補助金

Q 補正予算という事で、スピード感をもって進めなければならぬということであるが、当初予算に間に合うようにスケジュールを組んでいたいただきたい。今すぐに決断すべきものだと市長が判断されたということであれば必要だと思いが、説明を願いたい。

A 当初予算で上げている今年度の政策に向けての1つの事業の発進と捉えている。タイミング的になかなか事業案としての練りこみができなかったことが一つあり、新規

事業は当初予算で上げるべきという考えも当然あると思うが、次の補正もしくは次の当初予算を待っていたらどんな遅れてしまう。特にドローン等の事業は一分一秒単位で進んでいく分野なので、より早い時期の補正予算で計上したものである。また、「ドローンの町」ということを目標として打ち出していくというところで「ドローン特化」と表題をつけている。今後はドローンやものづくりの関係企業と協力体制をとり、また、大学との連携は、技術・経験を含めて運営に協力をいただきたい。

厚生委員会

・府中市介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正について
(原案可決)

Q 消費税が引き上げられることにより財源が確保される、保険料が引き下げられると思うが、この引き下げにより生じる財源はいくらになるのか。

A 今回の改正に伴い国の負担金が2分の1の108万7000円、県の負担金が4分の1の543万3000円、市の負担金も県と同様に4分の1の543万3000円の財源となる。

予算特別委員会 厚生分科会

・令和元年度府中市一般会計補正予算(第1号)について
保育料無償化に伴うシステム改修費として当初予算の段階で600万円の予算が計上され、今回ほぼ倍額の511万円が補正計上されている。総額1111万円は全額国費ではあるが、このような状況になった経緯を伺う。

A 今回の改修費は10月から国が行う保育料無償化に伴う保育システムの改修費である。当初予算の600万円は1自治体あたりの基礎額として示されたもので、全額国費で検討中とのことで予算計上した。まだこの時点では10月からの保育料無償化の事務フローが示されていない。4月末に新たな事務フローのアウトラインが示され、必要な費用を算定したところ、511万円増額の総額1111万円が必要となった。増額となった内容は、当初システムで管理しなくてよかった私立の幼稚園等の管理が改修対象となったものである。国が想定している改修費として全額国費となる。

建設委員会

・(仮称)府中市環境センター施設整備工事請負契約の締結について(原案可決)

Q 何社が応札したのか。総合評価落札方式一般競争入札とはどのようなものか。また、どのような要件によりクボタ環境サービスに決定したのか。

A 当初の入札参加希望は3社であったが、2社が辞退した。総合評価落札方式一般競争入札とは、価格のみで落札者を決定する方式ではなく、施工実績、品質を高めるための新しい技術やノウハウなども評価対象とする方式である。価格以外の要素を含めて総合的に評価するため、ダンピングの防止や業者の技術力向上意欲の高まりが期待され、公共工事の品質確保が図れるメリットがある。業者の決定については、外部委員4名と3名の内部委員で構成する総合評価審査委員会を設置し、昨年3月以降1年間で5回の委員会により審議を行い、最終的に非価格要素と価格要素を

合わせた総合評価値を100点満点で84・7点と算定され、クボタ環境サービス株式会社中国支店が落札者として選定された。

予算特別委員会 建設分科会

・令和元年度府中市一般会計補正予算（第1号）について

「歴史的資源観光活用補助金」新規事業を当初予算ではなく補正予算とするのはなぜか。

当初予算が1年の体系であり、6月補正について当初予算が成立して3カ月と間もないこともあり、政策

系や事業系の予算は上程しないというのがこれまでの行政のスタイルであり、予算の説明の仕方であった。しかし、近年、経営の観点が入ってきたこともあり、当初予算の重要性は変わるものではないが、チャンスを与えるのではない、のについては、当初予算に

対応することなく補正予算で対応するよう、発想は変わ

りつつある。この様な考えや当初予算後の状況変化、今後の観光キャンペーンを控えて

いるなか、今、手を打たなければ手遅れになるという理由で提案した。

討論議案

議案第60号 令和元年度府中市一般会計補正予算（第1号）について

反対討論 岡田 隆行

ドローン基地整備補助金500万円をなぜ補正予算で組むのか。必要なら当初予算ですっかり論議することが重要である。

次に、「フアブラボ」実施計画に正確性がなく不透明であり、運営主体として「ふちゅう大学誘致の会」が出てきた理由も不透明である。計画性がなく「やつつけ仕事」の感が否めない。以上の点から、本議案に反対する。

賛成討論 加納 孝彦

この度の争点は、補正予算の提出時期と考え方、またフアブラボ設置に向けた提出資料の内容についてである。委員会において苦言は呈したものの、補足資料の提出もいた

の観光キャンペーンを控えているなか、今、手を打たなければ手遅れになるという理由で提案した。

この事業が「オール府中」の体制で実施されるよう、付帯意見を付して本議案に賛成する。

反対討論 土井 基司

フアブラボ活用の吟味が不十分で、ドローンに限定したわけでもないのに、ドローンを事業名としており、「ドローン基地整備補助金」500万円に反対する。また、国登録文化財に関連する建物の修理金を放置して、庭園整備に補助金を出すことに合理性がないので、「歴史的資源観光活用補助金」150万円に反対する。

賛成討論 加島 広宣

3Dプリンターを利用して、市内の子どもたちの夢や希望をかなえること、ものづくりの町として、先進的な取り組みとしてのPRになり、にぎわいを生むことのできる事業と考える。また、府中市のランドマークである恋しきは行政としても積極的に支援と協力を行うべきものであり、今回の補正予算に賛成する。

6月議会での各議員の議決結果（賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください）

議案名	議員名															
	加藤 吉秀	芝内 則明	福田 勉	森川 稔	広瀬 和彦	安友 正章	岡田 隆行	檜崎 征途	土井 基司	水田 豊	加納 孝彦	山口 康治	本谷 宏行	三藤 毅	加島 広宣	大本千香子
予 算	令和元年度府中市一般会計補正予算（第1号）について	－	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
意見書	2020年度予算編成にあたって地方税財政の充実強化を求める意見書の提出について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（－議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥…本人等に関わる議案については審議に参加できないこと）

厚生委員会 子育て支援センター(市内4か所)と意見交換

府中市が計画している「府中版ネウボラ」について、進捗状況を確認しながらより良いものになるよう提言していきます。



■主な意見

支援センター「子育て支援センターがもっと相談しやすい窓口にならないといけない。また、広く利用していただくためには何が必要かも検討する必要がある。もっと広報が必要では。」
委員会「“ネウボラ”の名称が分かりにくいので、府中市独自の親しみやすいネーミングにしてはどうか。」

テーマ

- 各支援センターの取り組み内容の説明
- 府中版ネウボラについて意見交換

編集後記

被爆から74年目の夏を迎えます。8月6日に広島市の街は焼け野原になり、多くの犠牲者を出しました。そして、8月8日には福山大空襲がありました。府中市の上空で戦闘機が旋回して、福山市内に焼夷弾を落下させて真っ赤に染まっていたのが見えたといいます。照りつける夏日のなか、今を生きる私たちが、平和のもとで生活ができていることを忘れてはいけません。府中市は、1992年に「平和都市宣言」の市 人間性豊かな住みよい都市」を宣言しています。市役所前には記念碑があります。私たちは、その願い・思いを次の世代に引き継がなければなりません。これから夏本番を迎えます。皆さまにおかれましては、ご自愛ください。

またひきつづき、皆さまの声を市政に反映してまいりますのでよろしくお願いします。

（芝内）

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。
TEL(0847)4317171
FAX(0847)4513212

議会の動き（4～6月）

- 4月1日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 4月8日 議会改革特別委員会（市民アンケート）
- 4月10日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 4月11日 議会改革特別委員会（シンポジウム）
- 4月11日 建設委員会（所管事務調査）
- 4月16日 総務文教委員会（所管事務調査）
- 4月17日 厚生委員会（所管事務調査）
- 4月19日 議会運営委員会（所管事務調査等）
- 4月22日 ICT推進検討委員会（カレンダー機能運用）
- 4月25日 建設委員会（所管事務調査）
- 4月26日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 5月10日 総務文教委員会（所管事務調査）
- 5月12日 議会改革特別委員会（議会改革シンポジウム）
- 5月16日 議会運営委員会（所管事務調査等）
- 5月21日 厚生委員会（所管事務調査）
- 5月23日 建設委員会（所管事務調査）
- 5月27日 総務文教委員会（所管事務調査）
- 5月28日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 5月28日 議会改革特別委員会（シンポジウム総括）
- 6月3日～6月18日 6月定例会
- 6月7日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月10日 総務文教委員会（議案の審査）
- 6月12日 議会改革特別委員会（調査事項について）
- 6月13日 厚生委員会（議案の審査）
- 6月14日 建設委員会（議案の審査）
- 6月18日 議会運営委員会（定例会の運営）
- 6月18日 広報広聴特別委員会（編集作業等）
- 6月18日 ICT推進検討委員会（カレンダー機能運用）
- 6月19日 建設委員会（管内視察）
- 6月25日 厚生委員会（管内視察等）
- 6月26日～27日 議会運営委員会視察
- 6月28日 議会改革特別委員会（調査事項について）
- 6月28日 広報広聴特別委員会（編集作業等）

視察の受け入れ

6月19日 福井県南越前町（学校統廃合について）